

安佐医師会サーベイランス週報 第44週 平成23年10月31日(月)～平成23年11月6日(日)

地区	地 区	祇園	安古市	沼田	佐東	可部	高陽	安佐	白木	安佐市民病院	合計	傾 向	コ メ ン ト
	定点医療機関数	4定点	5定点	2定点	2定点	4定点	5定点	2定点	1定点	1定点	25定点		
	対象人口	68,056名	83,368名	34,646名	43,797名	57,805名	65,997名	21,582名	9,445名		384,696名		
	定点数当り人口	17,014名	16,674名	17,323名	21,899名	14,451名	13,199名	10,791名	9,445名				
1	R S ウイルス感染症			1						2	3	→	<p>【第44週 安佐圏域での各種感染症の動向】</p> <p>4. 感染性胃腸炎:62件と多し 6. 手足口病:37件と依然多し 12. インフルエンザ: A型11件(沼田9、安古市2) 20. マイコプラズマ肺炎:18件と多し</p> <p>○安佐地区マイコプラズマ肺炎の推移</p> <p>○インフルエンザ情報 IASRより</p> <p>・埼玉県にてA型の患者から、今年の新インフルのAH1pdm09をウイルス分離しましたが ・堺市にては、B型の患者より、ワクチン株と異なるB型山形系ビクトリア系(因みに昨年流行したビクトリア株とも異なる)を分離しており ・また三重県にては、ワクチン株と異なるAH3亜型(A/ヨコハマ株)を複数分離しています</p> <p>11月上旬現在インフルエンザ報告は始まったばかりですが、検出ウイルスは上述のように速報されています。ウイルスの動向に警戒が必要です。</p>
2	咽頭結膜熱					2					2	↑	
3	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	7		2			3				12	↑	
4	感染性胃腸炎	8	3	7	3	14	20	4	3		62	↓	
5	水痘	3		2			4	2			11	↓	
6	手足口病	4	1		2	15	15				37	↑	
7	伝染性紅斑		1							1	2	↓	
8	突発性発しん	1			1	4	1				7	↓	
9	百日せき												
10	ヘルパンギーナ												
11	流行性耳下腺炎	1		1		1					3	↑	
12-A	インフルエンザ(A型)		2	9							11	↑	
12-B	インフルエンザ(B型)												
13	急性出血性結膜炎												
14	流行性角結膜炎												
15	麻しん												
16	風しん												
17	MCLS(川崎病)									2	2	↑	
18	髄膜炎(細菌性)												
19	髄膜炎(無菌性)												
20	マイコプラズマ肺炎	2		4		5	3			4	18	↑	
21	クラミジア肺炎												
22	その他												
合計		26	7	26	6	45	45	4	3	8	170		

全医師届出義務の感染症(保健センター)

全会員に即情報
保健センターへの届出用紙有り

一言“イトコール” 安佐医師会 873-1840にも連絡を頂けると助かります!

【急性ウイルス性肝炎、ベロ毒素産生腸管感染症(O157、26、など)、麻しん、風しん、つつが虫病、結核、オウム病、レジオネラ症、アメーバ赤痢、梅毒、AIDS・・・】